※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「歴史総合 近代から現代へ」（山川出版社）						
副教材等	「新詳 歴史総合」（浜島書店） 「ベストフィット歴史総合」（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業は、日本史と世界史を関連付け、世界史の中で日本史をとらえることを前提に、おもに近代・現代を扱います。
・歴史上のできごとを単に暗記するだけでなく、それらを関連付けて、現在の問題は「なぜ」生まれてきたのか、その道筋をたどることができるような地図を頭の中につくってください。
・それぞれの内容に対して「理解する」だけでなく、「考える」や「追究する」姿勢を持ってください。

２　学習の到達目標

・社会的事象の歴史的な見方や考え方を働かせ、捉える力を身に付ける。
・歴史に見られる諸課題を把握し、その原因や背景を考察し、理論的に説明する力を養う。
・グローバル化する国際社会を主体的に生きるため、広い視野に立ち、平和で民主的な社会を形成する一員として必要な資質・能力を育成することをめざす。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。 技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察する。また、歴史に見られる課題を把握し、解決方法を構想する力や、考察、構想したことを効果的に説明することができ、それらを基に議論する力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについて理解を深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	結びつく世界	・アジア諸地域の繁栄と日本 ・ヨーロッパにおける主権国家体制の形成とヨーロッパ人の海外進出	a:16 世紀におけるアジア各地とヨーロッパとの関係性を理解している。ヨーロッパ各国の特徴を理解している。 b:アジア各地の特徴を考察し、表現している。ヨーロッパ人の海外進出の背景や影響を考察している。 c:日本とアジア・ヨーロッパとの結びつきを追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出ノート ワークシート
	近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	・ヨーロッパ経済の動向と産業革命 ・アメリカ独立革命とフランス革命 ・19 世紀前半のヨーロッパ ・19 世紀後半のヨーロッパ ・19 世紀のアメリカ大陸 ・西アジアの変容と南アジア・東南アジアの植民地化 ・中国の開港と日本の開国	a:大航海時代から 19 世紀にいたるヨーロッパ世界とその影響を受けるアメリカ・アジア世界の動きを理解している。 b:ヨーロッパとアメリカとの関係性を考察している。 c:「革命」の意義を見いだそうとしている。ヨーロッパとアメリカの動きが幕末の日本に与えた影響を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワークシート 提出ノート
	明治維新と日本の立憲体制	・明治維新と諸改革 ・明治初期の対外関係 ・自由民権運動と立憲体制	a:明治政府が成立し、その後の外交・内政の展開について理解している。 b:明治政府のさまざまな政策について、諸外国との関連性をつかみながら考察している。 c:諸史料を読み、明治政府成立の背景やその後の諸課題への対応を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワークシート 提出ノート
2学期	帝国主義の展開とアジア	・条約改正と日清戦争 ・日本の産業革命と教育の普及 ・帝国主義と列強の展開 ・世界分割と列強の対立 ・日露戦争とその影響	a:日本が日清・日露戦争にむかう動きを、欧米諸国と清との関係性から理解している。 b:帝国主義の生まれた背景や進展について、主要国の動向を考察し、表現している。日本の帝国主義的な動きの背景を考察している。 c:日清・日露戦争が諸外国に与えた影響について、多面的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出ノート ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	第一次世界大戦と大衆社会	・第一次世界大戦とロシア革命 ・国際平和と安全保障 ・アジア・アフリカ地域の民族運動 ・大衆消費社会と市民生活の変容 ・社会・労働運動の進展と大衆の政治参加	a:第一次世界大戦開戦の背景と結果・影響について、欧米諸国とアジア・アフリカ地域の動きを関連付けながら理解している。 b:第一次世界大戦が各国に与えたさまざまな影響について考察している。 c:第一世界大戦後の諸地域の動きをそれぞれ比較し、その後の歴史にどのように関連するかを追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出ノート ワークシート
	経済危機と第二次世界大戦	・世界恐慌の発生と各国の対応 ・ファシズムの台頭 ・日本の恐慌と満州事変 ・日中戦争と国内外の動き ・第二次世界大戦と太平洋戦争	a:第二次世界大戦へと向かう世界の動きについて、各国の経済状況をふまえ理解している。 b:世界恐慌が国際政治に与えた影響を考察している。日本が太平洋戦争へと向かう動きを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:満州事変以降、日本の動きが国際社会に与えた影響を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト レポート	レポート 提出ノート ワークシート
	戦後の国際秩序と日本の改革	・新たな国際秩序と冷戦の始まり ・アジア諸地域の独立 ・占領下の日本と民主化 ・占領政策の転換と日本の独立	a:二つの大戦を経験した国際社会が平和と安定をどのようにして構築していこうとしているか理解している。 b:日本の占領政策の内容と変化について考察している。 c:冷戦の背景とその過程や影響を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出ノート ワークシート
3学期	冷戦と世界経済	・集団防衛体制と核開発 ・米ソ両大国と平和共存 ・西ヨーロッパの経済復興 ・第三世界の連携と試練 ・55 年体制の成立 ・日本の高度経済成長 ・核戦争の恐怖から軍縮へ ・冷戦構造のゆらぎ ・世界経済の転換 ・アジア諸地域の経済発展と市場開放	a:冷戦の構造とそれによる世界経済への影響について理解している。第三世界の形成が、国際社会に与えた影響を理解している。 b:冷戦下での各国の外交関係や国内政治の変化を考察している。 c:日本が高度経済成長に至る背景や、それによる課題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワークシート 提出ノート

※令和４年度以降入学生用

	グローバル化する世界	・冷戦の終結と国際情勢 ・ソ連の崩壊と経済のグローバル化 ・開発途上国の民主化と独裁政権の動揺 ・地域紛争の激化 ・国際社会のなかの日本	a:冷戦終結に至る過程とその後の各国の政治について理解している。 b:冷戦終結後に起きたさまざまな戦争について、その背景や結果、日本がどのように関係したのかを考察している。 c:世界がグローバル化する中で、しだいに明らかになったさまざまな問題について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出ノート ワークシート
	現代の課題	・現代世界の諸課題 ・現代日本の諸課題	a:グローバル化の中で、世界と日本がどのような課題を抱え、どのように対応していけばよいかを理解している。 b:世界では地域紛争やテロ、日本では自然災害などについて、これからどのように対応していけばよいかを考察している。 c:世界的な人権問題にどのように対応していけばよいかを追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト レポート	レポート 提出ノート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度